

野田ロータリークラブ週報



2014-2015年度 国際ロータリーのテーマ

■創立:昭和31年5月 ■例会日:毎週月曜日 PM12:30~13:30

ROTARY CLUB OF NODA

第2750回例会 (8月18日)

第2743号 2014.8.25 発行

会長: 染谷 栄 幹事: 岡安 誠 人
会長シフト: 中野 祐三郎 副幹事: 野崎 学
副会長: 仲長 孝 ■発行責任者: 森下 芳夫

例会場 事務局 野田商工会館内5F(櫛のホール)
〒278-0035 野田市中野台168-1 TEL04(7125)0061 FAX04(7125)0055

LIGHT UP ROTARY

会長挨拶



染谷 栄 会長

皆様こんにちは。お盆休みはいかが過ごしたでしょうか。

私は休みを利用して釣りに行きました。例年ですとこの時期ぐらいまでには十数回釣行していますが、今回は三回目です。ただ、釣行が少ない分楽しさが倍増したような気がして、集中して釣りができ、とても楽しめました。

私は子供の頃から魚釣りや魚取りが大好きで、

近くの川や沼などで行っていて、基本的に釣った魚は食べていました。釣る楽しさと食べる楽しみの両方を得ていたのです。しかしながら、四十年程前から水の汚れがひどくなり、食べる事など出来なくなりました。仕方なく食べられる魚を追って最近では北東北の方まで行くようになった訳です。

私達の野田市も数年前よりコウノトリの里、黒酢米として野田の米作りをPRしています。確かにコウノトリの場所は昔の田んぼのようですが、利根川、江戸川から引いている多くの水路の水はどうでしょうか？コウノトリを通じて野田市全域で水質の浄化を進めてもらいたいと思います。

第2750回例会

点 鐘 染谷 栄 会長
司 会 浅野 泰泉 会員
ソング それでこそロータリー

ゲスト



米山奨学生 徐 進 様



アラバマ州立オーバーン大学
名誉教授物理学博士 深井順一郎 様

御誕生祝い



角畑 博文 会員(8月17日)
小森谷 渉 会員(8月18日)

出席 今回分(8月18日分)
会員55名中42名出席 (76.36%)

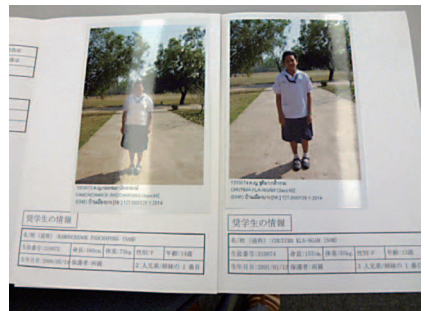
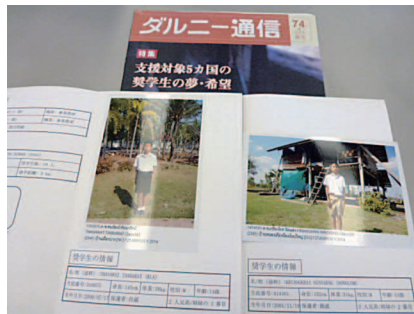
(8月4日分)
前々回訂正(78.18%)
(前々回欠席12名中メーキャップ0名)

ニコニコボックス

- 古谷 尊生 会員
昨日天候に恵まれて無事に江戸川大 lantern 流しを終了することが出来ました。ご協力ありがとうございました。
- 三浦 直哉 会員
無事退院し戻ってまいりました。
- 角畑 博文 会員
誕生祝いありがとうございます。
- 小森谷 渉 会員
誕生祝いありがとうございます。
- 早退2名

幹事報告

岡安 誠人 幹事



例会臨時変更のお知らせ

- ・松戸東ロータリークラブ
8月29日(金)…チャリティーオークション館
夜間例会 点鐘 18:30
伊勢丹松戸店11Fバンケットルーム
- ・2014年度 タイダルニー奨学金証書受領
タイ王国の中学生4名に奨学金を授与
- ・第38回 RYLA 10/18~10/19 参加者募集
詳細は岡部会員、申込は事務局へ
- ・地区奉仕プロジェクト委員会 8/10 三井ガーデンホテル千葉
仲長委員長、古谷光裕委員長、宇佐見委員長
出席頂きました。
- ・地区会員増強セミナー 8/23 ポートプラザちば
飯田真一会員 出席予定
- ・クラブ米山記念奨学委員長セミナー 8/24 京葉銀行文化プラザ
石山委員長 出席予定
- ・職業奉仕セミナー 10/18 センシティブタワー千葉
染谷会長、山下和子会員、岡部幹事 出席予定
- ・8月は会員増強拡大月間です。皆様どうぞよろしくお願い致します。

委員会報告

親睦活動委員会 宇山 嘉一 会員
8/25 夜間例会

RYLA

岡部 成行 会員



10/18~19 歩行ラリー

奉仕プロジェクト委員会 仲長 孝 委員長



卓 話

伊藤 義雄 会員担当 深井順一郎 様

本日は、お招きいただきありがとうございます。まことに残暑厳しいですが、私が小さかったころの野田もこんなに暑かったかなと思います。

しかし春夏秋冬、四季に恵まれた日本は素晴らしい国だと思います。

2週間前ですか、ニューヨークタイムスが、『世界で最も住みよい都市』のランキングの記事を載せました。このランキングはロンドンの情報誌、「モノクル」が調べたものですが、一番はどこだと思いますか。

コペンハーゲンです。2番は、東京です。

日本は世界的に見ても、いろいろ改良すべきところがありますが、非常に住みよい国と言えます。外国語の案内がすくないとか、

それで、今日はグローバル人材について一言触れたいと思います。

グローバル人材の条件は、一概に定義するのは難しいかと思いますが、いろいろあると思います。企業にとってのグローバル人材とか、

私がかんがえてみました。条件は三つあるかと思いますが。

1. まず、外国語、特に英語がしゃべれることです。

しかし、英語が喋れれば、グローバルな人材になるということにはなりません。もしそうならアメリカ人はみなグローバル人材ということになりますが、そんなことはありません。一割もいないでしょう。グローバル人材にとって重要なことは、次の二つです。



2. 既成観念に縛られることがなく、広い心を持つ (Open-minded) こと。

我々は物事をどのように認識するか考えてみましょう。例えば、雄鶏の鳴き声ですが、みなさん、どのように聞こえますか？「コケコッコ」ですよ。ところがアメリカ人は、「カッカドゥードゥドゥ」だということです。ちなみにフランスでは「コリコリ」、ドイツでは「キッキェリキエ」です。

日本人は雄鶏の鳴き声は「コケコッコ」だと小さい時から教えられているので、そのように聞こえる回路が頭の中に出来上がっていて、あの複雑な雄鶏の鳴き声を聞くと「コケコッコ」と認識するのです。アメリカ人は「カッカドゥードゥドゥ」と認識するわけです。人間は脳の中にこのような回路ができてはじめて認識できるのです。それで、「コケコッコが正しい」「いや、カッカドゥードゥドゥが正しい」と言い争ってもはじまらない。

しかしもっと詳しく、エレクトロニクスの粋を使って雄鶏の鳴き声を録音しても、所詮人間の聞こえる範囲の音だけしかわからないのです。このように自然現象を人間が理解していると思っているのも、実は完璧でなく人間の能力・現代物理学の限界のなかの理解なのです。本当のことはわかっていないのかもしれない。アインシュタインの言っている所はそこなのですね。既成概念を捨てよ。

3. もう一つ重要なことは、一芸に秀でた教養人であることです。

こんな話があります。

戦後間もない1954年、昭和29年ですか、日米友好の再構築を願う官民あげての努力により、日本からアメリカへの贈り物としてニューヨークの近代美術館に日本の伝統的な書院造りの建物と日本庭園をつくりました。日本で仮組み立てをして、解体して送りました。それは、資金不足で、設計者、庭師、宮大工2人と左官1人しか送れなかったからだそうです。彼らは勿論英語はまったく話せません。それでも、何人ものアメリカ人の大工を指揮しなければなりません。苦勞したことと思います。半年後、ようやく完成しました。完成のパーティがひらかれました。それはまたお別れのパーティでもありました。日本人とアメリカ人の大工さんたちは、涙を流しながら、お互い抱き合っ、別れを惜しんだそうです。

今週のトピックス

兼題 朝顔・花火・その他

八月十八日

俳句同好会句会(第十回)

殷殷と天地振わす大花火

(佐野)

秋立つやナースは紅い耳飾り

(中村)

いなせ立ち下谷朝顔札並ぶ

(堺)

炎昼にはしゃぐ幼児水の音

(村上)

音よりも一拍早し咲く花火

(杉崎)

君想う線香花火消え落らて

(尾形)

ルビー色に光りマトマト筆の中

(高梨昇)

次回九月二十九日(月)

兼題 秋刀魚・月・虫

野田ロータリークラブ 例会・卓話予定表

月日	卓話・行事	月日	卓話・行事
8月25日(月)	バーベキュー 清水公園内 松風苑 18:00点鐘 会費 3,000円	9月 8日(月)	クラブ協議会
9月 1日(月)	会員卓話 角畑 博文 会員	9月15日(月)	休日(敬老の日)